

①4段式ガスカートリッジとガスの使い方

2015.1月改定

気温によりガスの吐出量が変化します。(気温高で多、気温低で少)
吐出量が変わると刃の温度が変わります。(吐出大で刃高温、吐出少で刃低温)
気温の変化に合わせて、カートリッジlevel1～4を調整。(Level1で小、Level4で大)

- ・着火後、5分間は刃を閉じた状態で、保持してください。熱が刃全体に行き渡ります。
- ・理想的な吐出で、使用されているかどうかの目安は、ガスの持ち時間が60～80分位です。30～40分の場合は、レベルを一つ下げてください。90分以上の場合は、一つ上げてください。

基本形

着火は、Level1で

Level \ 気温	0℃以下	5℃	10℃	15℃	20℃	25℃	30℃	35℃	40℃	45℃以上	
良条件	不可	4	3	2	1	不可 使用時間が30分位					
悪条件	不可	4			3～2						

4段切替

ガスカートリッジ



(悪条件) 刃の熱が奪われやすいケース

- ・作物の汁液が多い場合。(水やりをしたばかり、湿度が高い場合など)
- ・冬に冷たい風が刃にあたる。(ハウスの窓を閉めたり、ファンを一時的に止めてください)
- ・夏に朝一の朝露が多い。(刃が露でビチョビチョになる場合があります)

目で見て分かる正しい触媒の燃焼具合



100%完全な燃焼



吐出量不足(40～50%位)



触媒のアクによる一部汚れ

一番厳しい気温環境下での刃の温度

気温10℃ Level4(ガスカートリッジを温めて)
着火後5分(閉じて保持)-葉かき3～5秒に1回切り

	●	●	●	●
	触媒側刃中	反対側刃中	触媒側刃先	反対側刃先
保持5分後	250℃前後	170℃前後	170℃前後	150℃前後
葉かき20分後	180℃～200℃	150℃前後	100℃前後	70℃～100℃



*葉かきの「切る・切る」の間は、かならず刃を閉じながら御使用ください。

(触媒側の熱を反対側の刃に伝えるためです)

10℃～15℃の環境での更なる、工夫

対応 ガスカートリッジを温める。

「ポケットに入れて」

「手で握って」

「使い捨てカイロをガスカートリッジに巻いて」

カートリッジを

温める

吐出が良くなります

